

つくば市令和元年（2019年）10月定例記者会見 資料一覧

令和元年（2019年）10月10日（木）

つくば市市長公室広報戦略課

- 1 つくばスマートシティ倫理原則の制定及びスマートシティ戦略室の設置について
- 2 社会課題解決型ワークショップ「SDG s TRY」について
- 3 「まちづくりトークinイーアスつくば」の開催について
- 4 「令和元年度つくば市民文化祭」の開催について
- 5 巡回企画展「万葉の時代のつくば」及び関連イベントについて
- 6 「2019つくば産業フェア・つくば農産物フェア」の開催について
- 7 「つくばラーメンフェスタ2019」の開催について
- 8 つくば市イベント情報（2019年10月、11月）

世界のあしたが見えるまち。

<p>イベント等名</p>	<p>つくばスマートシティ倫理原則の制定及び スマートシティ戦略室の設置について</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 内容</p> <p>4 特記事項 (改善点・工夫点 ・参加者の特徴など)</p>	<p>① つくばスマートシティ倫理原則の制定 スマートシティ化を進めるに当たり、今後幅広い活用が見込まれる個人のデータのセキュリティ確保やシステムの安全性・透明性担保等に対する市民等の懸念を和らげ、地域に先端技術を社会実装していく際の中心は常に市民であることを示すため、市として守るべき倫理原則を制定したもの</p> <p>② スマートシティ戦略室の設置 スマートシティ化を進めるための専門組織を政策イノベーション部内に設置したもの</p> <p>① 制定日 令和元年（2019年）10月9日 ② 設置日 令和元年（2019年）10月1日</p> <p>① 別紙のとおり ② 政策イノベーション部長をリーダーとして、情報政策課及び科学技術振興課の職員5名で構成</p> <p>○ スマートシティの推進に関して、自治体等が倫理原則を制定するのは全国初の取組 ○ スマートシティ戦略室については、今後速やかに各個別分野を含めた庁内横断的な組織にする予定 ○ 10月9日（水）に横浜で開催された「G20グローバル・スマートシティ・アライアンス設立総会」（主催：世界経済フォーラム第4次産業革命日本センター）において、市長より口頭で公表</p>
<p>資料等</p>	<p>つくばスマートシティ倫理原則</p>

<p>件名</p>	<p>社会課題解決型ワークショップ「SDGs TRY」について</p>
<p>内容</p>	<p>1 実施目的 平成 31 年 3 月に、株式会社リディラバと締結した「持続可能都市推進に関する連携協定」をもとに、リディラバの特色である社会課題の構造化や現場を訪れるツアーなどのノウハウを活かし、つくばSDGsパートナーズ会員向けに、ワークショップを実施する。その中で、市民が主体となり、社会課題を洗い出し、解決に向けた具体的な提案をすることで、将来的な活動に向けた第一歩としたい。</p> <p>2 特徴 つくば市：市民の提案で終わらない、行動を伴うワークショップを実施する。実施に当たり、つくば市が活動をバックアップする。 リディラバ：社会課題に「無関心」の人や、「関心」はあるが関わり方が分からない人と、社会課題の現場を結ぶスタディツアー・メディアを運営している。その実績に基づき、実践的なワークショップを運営する。</p> <p>3 ワークショップ概要 (1) 日程 10 月、1 月、3 月（予定）合計 3 回 第 1 回 山崎アドバイザーによるポートランドの事例紹介 各班が関心のある社会課題の構造化 第 2 回 事業者/当事者へのインタビュー又は 実際に現地を視察するスタディツアー 取り組む社会課題と、解決策の考案 第 3 回 発表準備、発表（社会課題とその解決策案、解決までの自らの今後の行動計画について） (2) 場所 市役所会議室（予定） (3) 対象 つくばSDGsパートナーズ会員 約 30 名 (4) テーマ案 こどもの未来 循環型社会 市民協働 その他 (5) 実施主体 つくば市、リディラバ</p> <p>4 今後のスケジュール 9 月下旬：募集開始 10 月 27 日（日）：第 1 回ワークショップ（社会課題の構造化） 1 月：第 2 回ワークショップ（インタビュー又は現場ツアー） 3 月：第 3 回ワークショップ（提案報告会）</p>
<p>効果等</p>	<p>ワークショップを通して、つくば市の社会課題を市民が主体となって考えることで、社会課題への無関心を打破し、構造化や現場ツアーを通して、自ら解決案を提案することで、今後、将来的に目指す市民主体の活動へのきっかけとなることを期待する。</p>
<p>資料等</p>	<p>株式会社リディラバ概要</p>

イベント等名	未来構想キャラバン × タウンミーティング 市長が登場！ まちづくりトーク in イーアスつくば
1 趣旨・目的 2 日時 3 場所 4 内容 5 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など） 6 主催等 （主催・共催・後援・協力など） 7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	<p>五十嵐市長がイーアスつくばのステージに登場し、市が策定中の「つくば市未来構想」について語ります。市まちづくりアドバイザーの山崎満広氏も登壇し、市が目指す2030年のまちの未来像について市長とのトークを行うほか、会場内の皆さんにお聞きした「2030年の私の未来像」についてもお話しします。</p> <p>当日は、10:00から会場内（イーアスつくば1階センターコート付近）に「2030年の私の夢の木」を設置し、来店者の皆さんに、「2030年の私の未来像（2030年にこうありたいと思う自分自身の姿や暮らしのイメージ）」を木の葉の形のカードに書いて貼り付けていただきます。皆さんの「私の未来像」は、その一部をイベントの中で市長が紹介させていただくほか、いただいた御意見等は、つくば市未来構想等の策定の過程で参考にいたします。</p> <p>令和元年10月20日（日）15:30～17:00</p> <p>イーアスつくば 1階センターコート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長によるプレゼンテーション ・市まちづくりアドバイザー山崎満広氏によるプレゼンテーション ・市長と山崎アドバイザーのトーク ・会場の皆さんにお聞きした「2030年の私の未来像」の紹介と意見交換 <p>どなたでも</p> <p>つくば市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員：座席は先着100名、立見は自由（申込不要） ・広聴室による「タウンミーティング」と企画経営課による「未来構想キャラバン」との連携事業として開催します。今回は、特に「つくば市未来構想」への市民の認知度や理解を高めることに主眼を置きつつ、オープンな場における市長と市民のコミュニケーションの機会を創出することを趣旨とするものです。
資料等	周知用チラシ

イベント等名	「令和元年度つくば市民文化祭」の開催について
1 趣旨・目的	<p>秋の恒例行事であるつくば市民文化祭を今年も開催。 市内で活動している個人や団体の取り組みなど御覧いただけるほか、市民交流の好機として活用いただきたい。</p>
2 会期・場所	<p>【会期】 令和元年（2019 年）11 月 2 日（土）～11 月 3 日（日） 10：00～16：00 ※荃崎会場は 10 月 29 日（火）から 11 月 4 日（月祝）まで実施 ※ノバホール音楽会は 11 月 9 日（土）10 日（日）の実施</p> <p>【場所】 市内 7 会場 （筑波、大穂、豊里、桜、谷田部、荃崎、中央）</p>
3 内容	<p>市内で活動している個人、団体による、絵画や工芸作品等の展示、舞踊や器楽のステージ発表のほか、お茶会などの体験イベント、その他の活動紹介など多彩な催事を行う。</p>
4 対象者等	<p>老若男女問わず、すべての方</p>
5 主催等	<p>【主催】 つくば市、つくば市教育委員会、つくば市民文化祭実行委員会</p> <p>【協力】 つくば市文化協会、公益財団法人つくば文化振興財団</p>
6 特記事項	<p>来場者の方に楽しんでいただける、体験教室や試食などを各会場毎に用意している。</p>
資料等	「令和元年度つくば市民文化祭」チラシ

イベント等名	巡回企画展「万葉の時代のつくば」及び関連イベント
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時・場所・内容・対象者等</p> <p>3 主催</p> <p>4 特記事項</p>	<p>新元号が「令和」となり、『万葉集』から選ばれたことが話題となった。『万葉集』には筑波山を詠んだ歌が多く収録されており、『万葉集』と筑波山の関係の深さがうかがえることから、万葉の時代のつくばについて文献資料や発掘調査の成果を紹介する企画展を開催する。また、関連するイベントとして歴史ウォーキング、講演会を実施する。</p> <p>(1)巡回企画展「万葉の時代のつくば」</p> <p>①日時・場所 小田城跡歴史ひろば：令和元年10月12日(土)～12月5日(木) 谷田部郷土資料館：令和元年12月10日(土)～令和2年2月6日(木)、午前9時～午後4時30分</p> <p>②解説：令和元年11月16日(土)、令和2年1月11日(土) 午後2時～</p> <p>③休催日：月曜日、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)</p> <p>(2)平沢官衙遺跡周辺歴史ウォーキング</p> <p>①日時：10月26日(土)午前9時～正午、(雨天時翌日に延期)</p> <p>②集合：出土文化財管理センター(平沢81番地)</p> <p>③定員：30名(市内在住・在勤・在学者の方、多数の場合抽選)</p> <p>④応募：10月1日の市報、及び市公式ウェブサイト</p> <p>(3)講演会「遺跡から見る万葉のころのつくば」</p> <p>①日時：令和元年12月15日(日)午後2時～午後4時(午後1時30分開場)</p> <p>②講師：白田正子氏(公益財団法人茨城県教育財団副参事兼調査課長)</p> <p>③会場：つくば市役所 201 会議室</p> <p>④定員：約150名(当日受付、参加費無料)</p> <p>つくば市教育委員会</p> <p>つくば市は広いため、市内の南北にある2つの展示施設を巡回して企画展を実施することで、多くの見学者に来ていただけるようにしている。</p>
<p>資料等</p>	<p>巡回企画展「万葉の時代のつくば」チラシ</p>

イベント等名	2019つくば産業フェア・つくば農産物フェア
1 趣旨・目的	<p>市内でつくられた製品や技術、サービス並びに農産物等を一堂に展示し、広く市内外に紹介することで販路拡大や認知度向上を図る目的としている。併せて、出展者相互の交流やフェアを通じた異業種及び地域間の交流促進が期待され、地域経済活性化の足がかりとなる。今年度で16回目。併せて健康フェスタを開催。</p>
2 日時	<p>令和元年（2019年）10月19日（土）20日（日）10:00～16:00</p>
3 場所	<p>つくばカピオ、大清水公園</p>
4 内容	<p>開催内容</p> <p>（1）つくば産業フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な街つくば：市内の元気事業者の技術・製品・サービス紹介 ・筑波山地域ジオパーク：筑波山地域ジオパーク認定商品の展示販売 ・TX 沿線自治体交流：TX 沿線産業観光の紹介・特産品の展示販売 ・近未来製品の展示：新しいテクノロジーで社会課題の解決を目指した製品やサービスの紹介 ・筑波大学：「つくばロボットコンテスト 2019」 ・つくばわんわんランド：犬たちとふれあい体験 <p>（2）つくば農産物フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とれたて新鮮農産物や加工品の直売会 ・農産物加工品の模擬店：味麗豚（みらいとん）やブルーベリー商品 ・地産地消推進：地元産小麦「ユメシホウ」を使ったパンの試食 ・「ユメシホウ」の限定販売 ・芝生の展示・緑化相談

<p>5 対象者等 (対象者・参加予定者・実績など)</p> <p>6 主催等 (主催・共催・後援・協力など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンボカボチャコンテスト <p>(3) つくば健康フェスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくばウォークの日啓発・棒反応測定 ・食中毒予防と薬物乱用防止について ・歯みがき力チェック ・骨粗鬆症、ロコモティブシンドローム ・薬剤師に相談 ・抽選会 <p>出展団体数 (R1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業フェア : 93団体 ・農産物フェア : 24団体 ・健康フェスタ : 11団体 <p>来場者数 : 18,000人 (H30実績)</p> <p>主催 : つくば市、つくば市商工会 後援 : つくば市農業協同組合、つくば市谷田部農業協同組合、つくば文化振興財団 協力 : 産業技術総合研究所 (AIST)、つくばエクスプレス、筑波山地域ジオパーク推進協議会、</p>
<p>資料等</p>	<p>チラシ</p>

<p>イベント等名</p>	<p>つくばラーメンフェスタ2019</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>つくば市のイメージアップと市全体の活性化を図るため集客力の高い「ラーメンフェスタ」を開催する。</p>
<p>2 日時</p>	<p>令和元年10月14日（月）9:00～20:00 ※荒天が予想されるため、12日、13日は中止、14日のみ開催</p>
<p>3 場所</p>	<p>研究学園駅前公園</p>
<p>4 内容</p>	<p>出店店舗 12ブース (1) 県内ブース（5ブース 県内ラーメン店がコラボレーションして出店）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活龍×鯛塩そば 灯花 ・特級鶏蕎麦 龍介×塩らーめん 千茶屋 ・ドラゴンラーメン×麺堂 稲葉 ・中華そばJUN-CHAN×麺や 光圀 ・佐野らーめん井岡屋×麺屋穂華 <ul style="list-style-type: none"> ・札幌みその（北海道） ・新旬屋（山形県） ・熊本ラーメン（熊本県） ・麺処 若武者（福島県） ・喰海（広島県） ・麺や厨（静岡県） ・千葉らぁ麺×DJ KOUSAKU（千葉県） <p>料金</p> <p>(1) 入場無料</p> <p>(2) ラーメンはチケット制で販売（1杯 当日券 850円） （前売券は全国のセブン-イレブンで販売中 1杯 850円）</p> <p>(3) 駐車場 市役所駐車場を無料開放 （約1,000台）</p>

<p>5 対象者等 (対象者・参加予定者・実績など)</p> <p>6 主催等 (主催・共催・後援・協力など)</p>	<p>来場者目標(食数) 約4万杯</p> <p>主催 つくばラーメンフェスタ実行委員会 (事務局:つくば市商工会青年部)</p> <p>共催 つくば市, つくば市商工会</p> <p>後援 茨城県</p> <p>協力 つくば観光コンベンション協会</p>
<p>資料等</p>	<p>チラシ</p>

世界のあしたが見えるまち。